

## 第2回技術者倫理研修会開催報告

## 1. 開催日時等

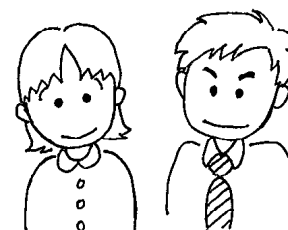
2009年9月9日 10:00～17:00 (終了後、情報交換会も実施)

東京電機大学7号館7903教室 (東京支部の支援を受け支部連合研究会と同時開催)

参加者数 66名 (一般申込者 56名、倫理委員会関係者 2名、教育WG関係者 8名)

## 2. 研修会の概要

\*昨年度は大学、企業などで技術者倫理の教育研修の企画、講義、とりまとめなどを担当する方、特に事例を用いた教育研修に関心をお持ちの方を想定した研修会とした。今回は枠を広げ企業人・学生を含め技術者倫理に関心をお持ちの方を広く対象として参加者を募集した。



\*プログラムは基本的に昨年度と同じ構成とし、事例集8事例のうち2事例をグループ討議課題、残り6事例を内容紹介課題とした。グループ討議課題は昨年と異なるものにした。事例集の活用事例も紹介した。

(プログラムの詳細は会誌会告8月号、倫理委員会ホームページを参照)

\*教材とした技術者倫理事例集はこの研修会を機にβ3.0版に改訂した。

## 3. 参加者の評価

## 3.1 総合評価

研修会の総合的評価を求めた項目で、回答者(48名)の69%(前回74%)が7段階評価の上位2段階(「非常によくあてはまる」と「あてはまる」と評価し、上位3段階(「多少あてはまる」まで)では92%(前回93%)となっている。

## 3.2 個別項目評価

個別項目に対する評価で、満足度上位3項目と、満足度下位3項目は次のとおりである。

上位3項目(上位2段階の評価が多いもの)

設問2 研修会の長さは適切だったか: 56%(前回50%、下位2位)

設問5 講師の説明は貴方の今後の業務、学習に役立つものだったか: 55%(前回59%、4位)

設問4 講師の説明はわかりやすかったか 45%(前回61%、2位)

下位2項目(中間以下の評価が多いもの)

設問3 研修会のプログラム構成と時間配分は適切だったか: 38%(前回38%、下位1位)

設問6 2つのグループ討議事例については、事例の意図、使い方などが理解できたか  
: 29%(前回10%、1位)

### 3. 3 考察、課題

- (1) 昨年度の第1回に引き続き、参加者からは総じて高い評価をいただけたと考える。
- (2) 今次研修会を通して得られた知見を次の活動に反映することが大切。具体的には次の点に特に留意が必要。
  - a) 会場での討論、アンケートデータの分析
  - b) 正式出版する事例集、ティーチングノート等への分析結果の反映
  - c) 研修会の継続と内容のブラッシュアップ

以上